

MARIOT EVENT 「光育」 VOL.26 SAPPORO

PANELIST

藤本壮介 SOU FUJIMOTO

藤本壮介建築設計事務所 代表 / architect

197年 北海道生まれ
1994年 東京大学工学部建築学科卒業
2000年 藤本壮介建築設計事務所設立

京都大学、東京理科大学、昭和女子大学非常勤講師

<受賞>

武蔵野美術大学新図書館設計プロポーザル 最優秀賞、2007 KENNETH F. BROWN ARCHITECTURE DESIGN AWARD 入選(アメリカ)、AR AWARDS 2006 大賞(情緒障害児短期治療施設/イギリス)、AR AWARDS 2006 優秀賞(7/2 house/イギリス)、平成18年東京建築士会住宅建築賞 金賞(T house)、くまもとアートポリス設計競技 2005: 次世代モクバン 最優秀賞、AR AWARDS 2005 入賞(伊達の援護寮・T house/イギリス)、JI/新人賞 2004(伊達の援護寮)、安中環境アートフォーラム国際設計競技 最優秀賞

<光育へのメッセージ>

僕たちは光の中で生きている。だから建築をつくるということは、人工光、自然光の区別なく、光の場を作ることだ。いっぽうで、育てるということは、何かを強制することではなくて、そこでいかに自由でいられるような場所を作るか、ということだと思う。強制ではなく、許容し、刺激する光の場をイメージしている。

光育

知育・徳育・体育・食育が現在叫ばれております。

また、そこからさらに、住育・音育・色育などへ発展してきております。

光はどうでしょうか？

「光育」は何故いわれていないのでしょうか？

押し付けではない空間をつくる事が大切だとされる

お二人をお招きし、「情緒障害児短期治療施設」を一例に、「光育」を発信したいと思います。

2008.01.30 (水)

札幌コンベンションセンター小ホール

OPEN 18:00-

TALK 18:30-

PARTY 20:00-

PANELIST

藤本壮介

藤本壮介建築設計事務所 代表 / architect

戸恒浩人

有限会社シリウスライティングオフィス
代表取締役 / lighting designer・lighting consultant

PANELIST

戸恒浩人 HIROHITO TOTSUNE

有限会社シリウスライティングオフィス 代表取締役 / lighting designer・lighting consultant

1975年 生まれ。東京都出身
1997年 東京大学工学部建築学科卒業
1997年 株式会社ライティングプランナーズ アソシエーツ入社。
2005年 有限会社シリウス ライティング オフィス設立

建築・環境照明そして都市計画に至る豊富な経験を生かし、演出性の高い照明デザインから、バランスの取れた光環境のデザインまで、幅広い領域で照明のコンサルティングを行っている。

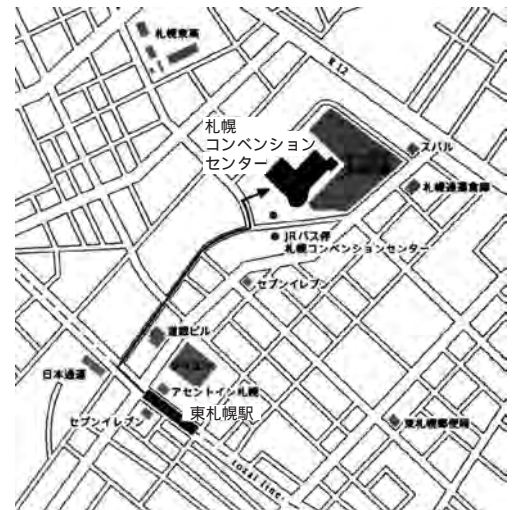
2007年照明学会照明デザイン賞受賞。

<プロジェクト>

サッポロビール園、情緒障害児短期治療施設、ホテル日航東京チャペル“ルーチェ・マーレ”、浜離宮恩賜庭園ライトアップ” 中秋の名月と灯り遊び” ほか

<光育へのメッセージ>

まずは光の効果に気付くことが出発点です。良いも悪いも感じ方はその人次第。押し付けは不要です。できるだけたくさんの人と光の話をして、光の体験を自分の言葉で吸収していきましょう。



下記ご記入の上、FAXにてお申し込みください

氏名 _____

会社名 _____

tel _____ fax _____

e-mail _____

同伴者 _____

氏名 _____

会社名 _____

e-mail _____

FAX送信先
0120-801-892

PRESENTED by MARIOT-CLUB
www.mariot-club.com
tel 0120-801-902

ホームページでもお申し込みできます。
<http://www.mariot-club.com/hikariku/>

ENDO
LIGHTING CORP.
www.endo-lighting.co.jp